

## 5月田植えと1株3~4本植えで良質茎を!!

### 【田植え・初期管理のポイント】

※コシヒカリの田植えは5月に入ってから！風の強い日は植傷みするので田植えは控えよう

- ① 植え付け株数・・・60株/坪（高地力田・倒伏田では50株/坪）
- ② 植え付け本数・・・3~4本/1株（1~2本植えでも補植はしない）
- ③ 植え付け深さ・・・2cm程度（深植えは分けつの発生が遅れます！）
- ④ 田植え後はすみやかに入水!! 活着までは5~10cm程度の深水管理で植傷みを防ぐ
- ⑤ 活着したら2~3cmの浅水管理（低温・強風時は深水）で、地温を上げ、稲を元気にしよう。
- ⑥ 水を入れるのは早朝か夕方。昼間は水温を上昇させましょう。
- ⑦ 5月中下旬の温暖な日に水を落とし、軽い田干し(ガス抜き)を2~3回繰り返しましょう。

### 【除草剤の使用方法】

#### 一発処理

除草剤散布後7日間は落水・かけ流しはしない

| 田植後日数 | 0 | 5                     | 10 | 15 | 20 | 25           |
|-------|---|-----------------------|----|----|----|--------------|
| 代     | 田 | エンペラー1キロ粒剤(1kg/10a)   |    |    |    | 雑草が多い圃場の一発処理 |
| か     | 植 | ガンガン1キロ粒剤(1kg/10a)    |    |    |    | ノビエ3.0葉期まで   |
| き     | え | シリウスエグザ1キロ粒剤(1kg/10a) |    |    |    | ノビエ2.5葉期まで   |

#### 省力除草方法

| 田植後日数 | 0 | 3                                                                                                                           | 5 | 10 | 12 | 15         | 20 | 25 |
|-------|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----|----|------------|----|----|
| 代     | 田 | エンペラージャンボ(250g/10a)                                                                                                         |   |    |    | ノビエ3.0葉期まで |    |    |
| か     | 植 | シリウスエグザ顆粒(80g/10a)                                                                                                          |   |    |    | ノビエ2.5葉期まで |    |    |
| き     | え | 【エンペラージャンボ】・深水で散布する。<br>・藻や表層はく離の発生している圃場では使用しない<br>【シリウスエグザ顆粒】・水口より散布する流し込みタイプ<br>・散布時は水深を3cmほど確保し散布し、水深が2cm以上アップしたら、散布完了。 |   |    |    |            |    |    |

#### 一般的な体系処理

| 田植後日数                    | 0 | 5                   | 10                    | 15 | 20         | 25 |
|--------------------------|---|---------------------|-----------------------|----|------------|----|
| 代                        | 田 | マーシット1キロ粒剤(1kg/10a) | エンペラー1キロ粒剤(1kg/10a)   |    | ノビエ3.0葉期まで |    |
| か                        | 植 | または                 | シリウスエグザ1キロ粒剤(1kg/10a) |    | ノビエ3.0葉期まで |    |
| き                        | え | クラル1キロ粒剤(1kg/10a)   | ガンガン1キロ粒剤(1kg/10a)    |    | ノビエ3葉期まで   |    |
| 田植え直後~5日に散布<br>ノビエ発生始期まで |   |                     |                       |    |            |    |

#### 【散布方法】

- ① 田植え前の初期剤散布はしないで下さい。根から薬害が起る可能性があります。
- ② 藻類・表層はく離の発生前に散布する。
- ③ ジャンボ剤・豆つぶ剤は手散布で行う。  
(幅30m以下のほ場では畦畔からのみの散布可能)
- ④ ジャンボ剤・豆つぶ剤は水深5cm・藻類の発生前に散布する。
- ⑤ マットSM1キロ粒剤を使用する場合は、夕方に散布を行う。
- ⑥ 前年と異なる品種を作付けするほ場では、漏生対策として初期剤(マーシット1キロ粒剤)を散布する。

#### 【田植同時散布の注意点】

- ① 代かきは丁寧に。田面を均平に。
- ② 水深はひたひたの状態での田植えする。
- ③ 補植は行わない。
- ④ 強風の際は田植えを控える。  
(薬害の恐れあり)
- ⑤ 薬剤散布後は効果を高めるため、すみやかに入水する。

**除草剤は水が命！ 散布後1週間は水を切らさずに！**

生産履歴とGAPを的確に記帳しましょう！

浅水で代かきし、田植え前に濁り水を排水しないようにしましょう！

レブラス粒剤

ヒエクリン粒剤

クリンチャー粒剤

倉庫でのネズミ防除のポイントは清掃の徹底！（駆除剤は絶対に使用しない）

# 適切な初期管理は良質米への第一歩！！

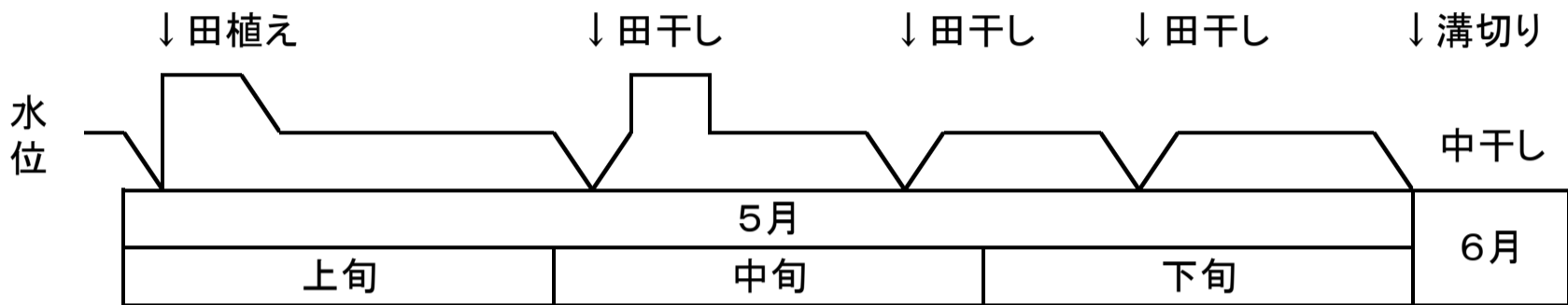
## 【田植え後の水管理】

LINE登録はこちらから！  
営農情報をお届けします！



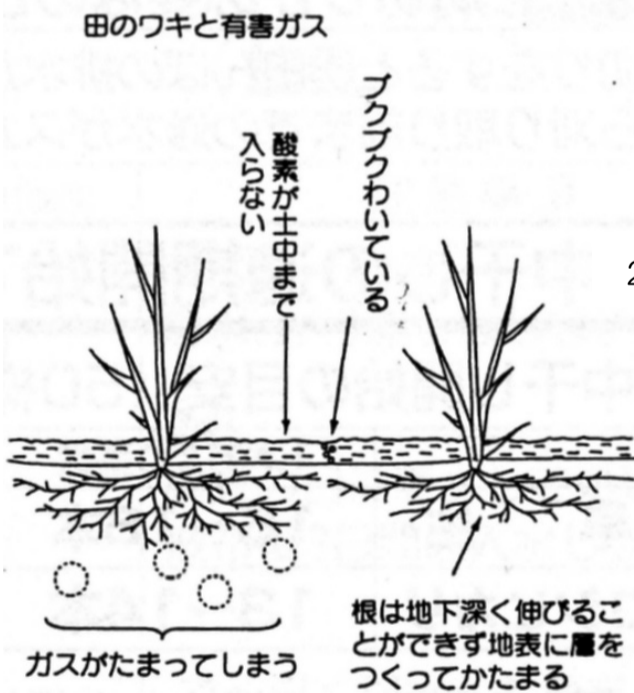
適切な管理により、初期生育の確保・健全な稲体の育成に努めましょう！

- 田植え後3～5日 深水管理(5～10cm程度)で苗を保護
- 除草剤散布時は十分に水を入れる
- 日中は浅水管理(2～3cm)で、地温の上昇を図る

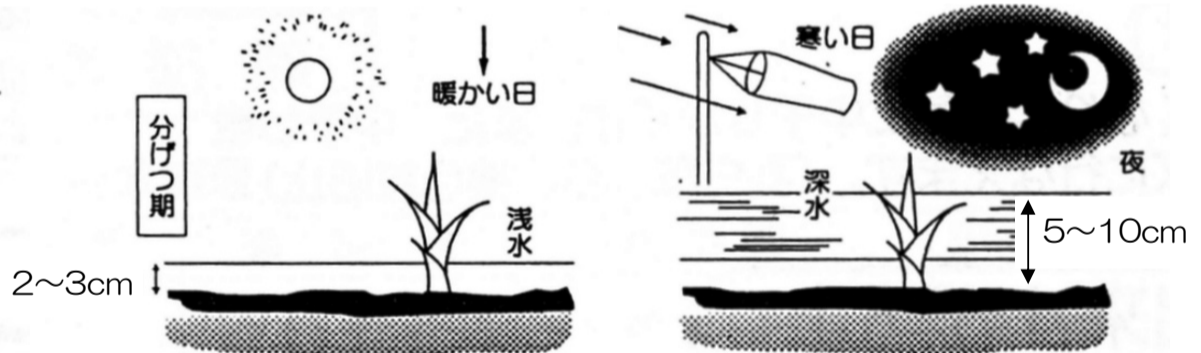


- ① 活着後は日中2～3cmの浅水管理を行い、朝に短時間の入水を励行し、田の水温・地温が上がるように努める。
- ② 中干しまでに田干しを2～3回行い、ガス抜きをし、根の張りを良くする。  
※ 田植え後、低温が続く場合でも、出来るだけ暖かい日を選び、水の入替えを行う。
- ③ 6月初めには、「中干し」や「間断通水」をしやすくするため、溝切りを必ず実施する。

### ガスの発生

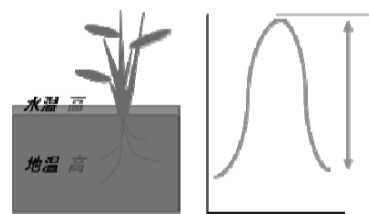


### 天候に応じた水管理の実施

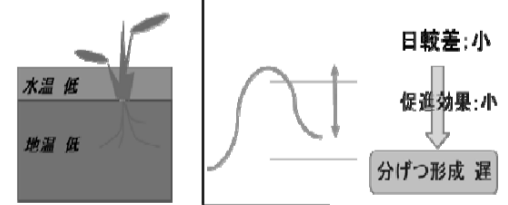


Point! 分けつ発生を促進するには、日較差をつくること!  
浅水管理の実施により、昼夜の地温、水温の温度差が大きくなります。

◎浅水(2～3cm)



◎深水(10cm)



### ※ガス抜きについて

- 有機物を施用した圃場や湿田では5月中旬以降、地温の上昇にともない有機物の分解が進み、ガスが発生しやすくなり、根腐れの原因となります。ガスが発生している圃場では、晴天時に田干しを実施し、ガス抜きをする必要があります。
- 特に、除草剤(特に中期剤)の散布前には必ずガス抜きを実施してください。

**中干しは、田植え一ヶ月後を目安に開始しましょう！**

くわしいことは、営農指導員にお尋ねください。

補植苗の放置は葉いもちの発生源となりますので、早急に処分しましょう！

J A 能美営農推進課【公式】アカウソント